



# 遣伯使見聞録



## Hoje está quente também

(今日も暑いですね！)

日本はだいぶ涼しくなって、秋が深まっていく頃でしょうか？自分はまだ暑い夏の日本から、これから暑くなる初夏のブラジルに来ました。調べましたら、やっぱり豊橋の方が暑かったです。さらに、日本は湿度が高いから蒸し暑いんですね。だからブラジルには、熱中症はないそうです。

(°C)

	夏の平均気温	冬の平均気温
パラナバイ市	23.8 (1月)	16.6 (6月)
豊橋市	27.3 (8月)	5.1(1月)

CLIMATE-DATE.ORG より

### ⑨ 10月16日(水) ELZA G. CASELLI 学校訪問(全日制) ⇔ 汐田小学校

ホザンジェラ校長(1年目)

- 児童数 350人  
(特別支援 14人)
- 教員数 26人
- 学級数 14学級
- IDEB 7.2



パラナバイ市の IDEB の目標点数が書かれた T シャツを着ています。

#### 【校長先生の話】

昨年まで教員指導担当だった。

ハイチから移住してくる家庭が多い。貧しい家庭が多く、愛情が足りない子が多い。先生たちには「愛情で子どもを見てほしい」と言っているが、それより勉強を教える方が大切だという先生もいる。子どもと少しでも話をしてあげてほしい。

図工など専門の先生



先生が教えるとやはり子どもの成長が見られる。専門の先生がそろわない。

★ハイチから移住してきた子は、意欲的に勉強しているみたいで、覚えが早く、発言も積極的でした。子どもたちは「理科はテストばかりでおもしろくない」と言っていました。

### ⑩ 10月16日(水) MARIA S. BACK 学校訪問(二部制) ⇔ 幸小学校

ベラルーシア校長(8年目)

- 児童数 173人  
(特別支援 1人)
- 教員数 9人
- 学級数 7学級
- IDEB 8.4(市内1位)

#### 【校長先生の話】

村の小さな学校で、家庭が学校に協力的、子ども一人一人をよく見ることができる。毎日全校集会を行い、大事な言葉をメッセージとして話している。先生たちには「言葉に気をつけて、子どもを傷つけないように」と



言っている。町から遠いのでやめてしまう先生が多くて困る。

IDEB の結果のために、特別にテストや補習を行うのではなく、先生の教え方が大事と考えている。スポーツ大会に向けて朝練をしている。スポーツ大会でも上位の成績を収めている。

★自分としては、昨年まで勤めていた幸小学校との交流校であること、IDEB が市内1位の学校であることで訪問がとても楽しみでした。IDEB は日本で言えば全国学力統一テスト、それに向けて特別なドリル的な学習をするのではなく、普段の授業(教え方)を大事にしていることに共感しました。また勉強だけでなく、スポーツにも力を入れているからこそ、両方に成果が見られる(文武両道)のだと思いました。この学校は、市内の学校から目標とされています。

おばさん!? ~ナッツコラム~

ナッツは学校訪問を5校くらいした時に気づいたんだ。あれ、女の先生ばかり…。パラナバイ市に男の先生は二人だけ。職員トイレも男女共用というか、女性専用のみ。子どもたちは先生を呼ぶとき、愛着をこめて「Tia!」(=おばさん!)と言うんだよ。若い女性の先生もいるのにね…。ナッツが授業をするときは何て呼ばれるのだろうか!?やっぱりおじさん(Tio)かな…。



(ナッツの腕時計より)